

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型事業所「はまかぜ」	事業所番号	3210700419
住所	島根県浜田市港町 3 2 - 1	管理者名	牛尾 慎司
電話番号	0 8 5 5 - 2 8 - 7 6 3 0	対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

創造的・自主的活動プログラム「しおはまWAT」
 活動場所：ヴィレッジせいわ2号館 地域交流室
 実施内容：毎月第4木曜日14：00～15：30
 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要：利用者、スタッフ全員が参加し、自分たちで考え、プログラムを創っていく活動。
 実施状況：令和5年度は計12回以上開催
 毎回しおかぜ、はまかぜ、A型、B型の40～50名が参加。
 はまかぜA型は利用者16名全員参加している。

<活動の様子>



企画の全体説明場面

<目的>

利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい・メリット
 グループ活動を通して自分たちで考え、創る活動を行うことは、周囲との協力を深め、積極性を高める。チームとしての団結力も高まり、相乗効果として個の成長や可能性の拡大にもつながる。



見学後の発表会

<成果>

実施した結果：今年度は「仕事に役立つ場所に行ってみよう」という企画を続け、はまかぜA型は地元の水族館と総合病院へ分かれて見学に行った。見学の準備からまとめ、発表まで役割分担を行い、実施した。得られた成果：同一業種への見学は新たな発見も多く、自分たちの仕事を見つめなおす良い機会となった。また様々なことを役割分担しこなすことで、個々が新たにチャレンジする場面も多く、成長につながったと考える。
 課題点：周囲は利用者の変化が感じ取れるが、その点を必ずしも利用者自身が感じ取れていないことがある。



見学の感想をまとめた資料

連携先の企業や事業所等の意見または評価

「しおはまWAT」さんの取り組みの一環として、アクアスでのペンギンの調餌作業の見学に来られた時に同席させていただきました。飼育スタッフの説明を聞きながら作業の細かいところまでよく観察されていました。気になるところに関しては質問をして確認をされていました。興味を持って集中して見学していただきありがとうございました。また、取り組みの内容や見学の交渉を利用者さんが自ら行っていると聞きました。「しおはまWAT」さんにとっては、自主性の育みや社会とのつながりを得るため、アクアスや地域には、そのような姿を地域に示していただけることで、我々も障がい者福祉への理解を深めるきっかけを与えていただけるので、双方にメリットのある素晴らしい取り組みだと思いました。

連携先企業（担当者） 公益財団法人しまね海洋館 地域連携推進室 地域連携推進アドバイザー 大地本夏

利用者からの意見・評価

- ・他の職場を見学したことで、自分たちの職場のことがよくわかり、また作業に対するやる気の確認ができた。
- ・職場の中での役割分担のあり方、お互いを思いやり協力できることはする姿勢を学んだ。
- ・職場での意欲の持ち方、今後自分のどうなりたいか？考えるきっかけになった。
- ・次のステップに進む考えが持てた。